

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

千葉県君津中央病院企業団 君津中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	33	対象	ド透I未訓ガ	救護が感災地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	52,379	非該当	非該当	7：1

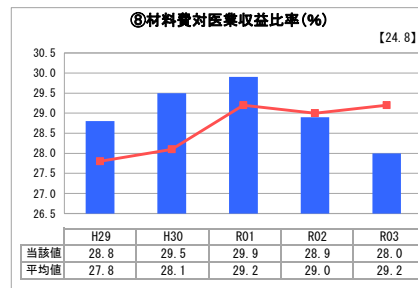
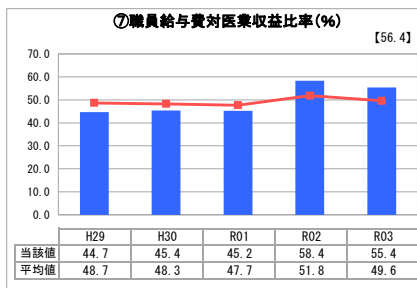
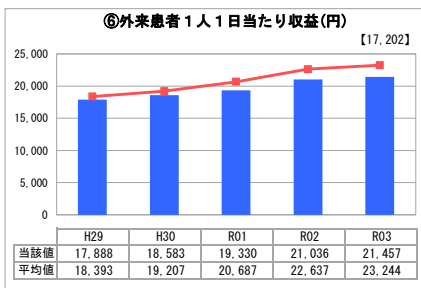
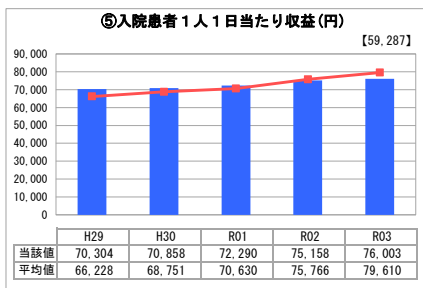
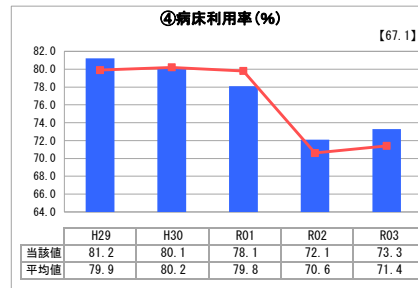
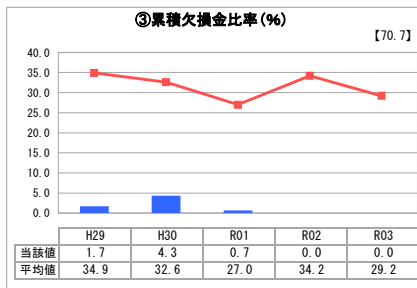
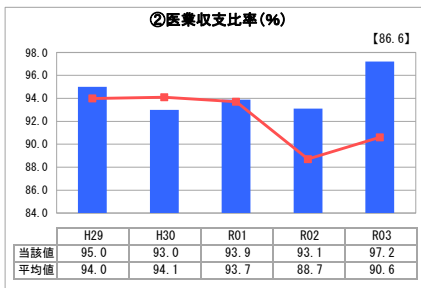
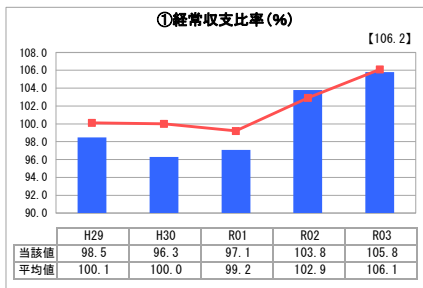
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

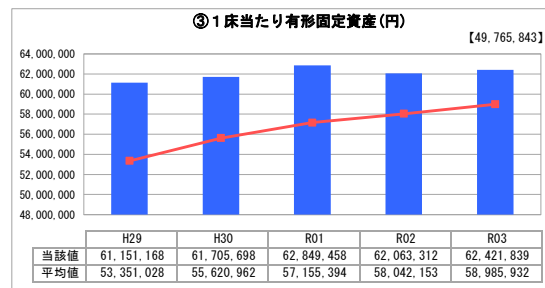
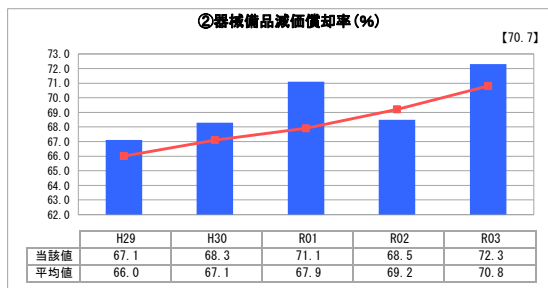
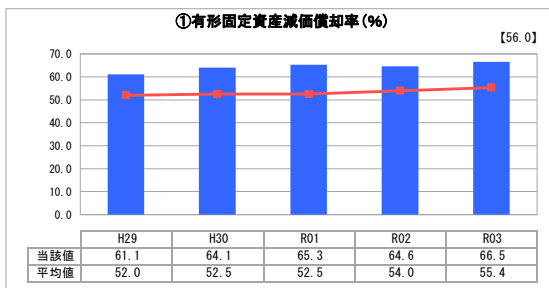
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
636	-	18
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	6	660
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
601	-	601

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

君津保健医療圏において、がん、脳卒中及び心筋梗塞等の心血管疾患等に対する高度専門医療並びに三次救急医療、周産期医療、小児救急医療及び災害時における医療等の採算性の確保が難しく、民間医療機関による提供が困難な医療を担うとともに、今般の新型コロナウイルス感染症拡大への対応として、重点医療機関の役割も担っている。

また、基幹・中核病院として、近隣医療機関との連携を図り、地域の医療水準の維持・向上に努めている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率は、新型コロナウイルス感染症患者の受入病床の確保等の影響により、前年度比1.2ポイント増となったものの、感染拡大以前と比較して低い水準となった。

しかしながら、経常収支比率は、医業活動による収益性が改善したことに加え、コロナ関係補助金等の財政支援もあったことで前年度比2.0ポイント増の105.8%となり、健全経営の水準とされる100%を上回った。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が類似病院平均値を大きく上回っているのは、建設から18年が経過し、建物附属設備の経年劣化による影響が、類似病院よりも進んでいるからである。

また、器械備品減価償却率が類似病院平均値を上回っているのは、収支状況が悪く、支出抑制のために医療器械の更新時期を先延ばししている影響の表れである。

## 全体総括

新型コロナウイルス感染症拡大・長期化の継続により、病床利用率は前年度との比較でわずかに上昇したものの、低い水準となった。収益面では、効率的な手術室運用による手術件数・手術室稼働率の向上やDPC入院期間の最適化等を図ったことで、医業収益が増収となった。費用面では、医薬品及び診療材料に係るベンチマークシステムから取得した価格を根拠とした価格交渉及び共同購入の実施等の取組により、費用削減に努めた。

引き続き、地域において必要とされる医療を提供していくために、安定した経営の確保に向け、収支改善に努める。

老朽化への対応については、「君津中央病院企業団中長期維持保全計画」の内容を精査し、費用の縮減及び平準化を図りながら、現有施設の長寿命化に努める。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。